

地区研究大会報告

西三河地区

西三河地区事務局員 保田 純子（愛知県立松平高等学校）

- 1 日時 平成30年11月16日（金）13:00～15:40
- 2 会場 愛知県立松平高等学校（豊田市鶴ヶ瀬町桐山1）
- 3 日程
 - 13:45 開会
挨拶 愛知県立松平高等学校長 加藤 敏実
 - 14:00 講演 「iPadの教育利用とこれからのプログラミング教育」
講師 名古屋文理大学教授 長谷川 聡氏
 - 15:00 質疑応答
 - 15:30 閉会
- 4 参加者 11校 17名
- 5 内容

一昨年にNHKの放送コンテンツを利用した放送教育の歴史から視覚的方法による学習の意義について学んだ。今回はその内容を更に深め、より実践的になるよう実際に利用されることの多いiPadを使った講演となった。

まず、iPadの教育利用について大学生がiPadをどのように活用して日々の授業を行っているか紹介された。学生は各自のiPadを使用して個人ノートや共有資料を作成したり、グループのアイデアをまとめるなど授業に欠かせない様子である。現在プログラミング教育は、大学生のみならず、小・中学校でも行われている。2020年からは小学校の各教科で「プログラミング的思考力」への取り組みが行われる。高校でも新学習指導要領により、「情報」で必修になるという。そして、「読み・書き・そろばん・プログラミング」とリテラシーの位置づけを紹介された。そういった中でiPadの利用価値は高く、今回参加者は一台ずつiPadを触って実践演習を行った。参加者からは、「普段iPadを使用しない者にも利用しやすいものであることが分かって良かった」、「新学習指導要領を見据えたよい勉強の機会になった」との意見がでた。

